

サイバー CYBER NEWS 2022 No. 1

フリーWi-Fiを安全に使うために



みなさんはフリーWi-Fiを使っていますか？

便利なフリーWi-Fiですが、実は危ないこともあるので、安全な使い方を知ることが必要です。

フリーWi-Fiとは～お店やみんなが集まる場所で、無料で使うことができるインターネット接続サービス。
→フリーWi-Fiを使うと、通信料がかからずにスマートフォンやタブレット、ゲーム機などをインターネットにつなぐことができます。



危険①～通信ののぞき見

暗号化されていないフリーWi-Fiは、ウェブサイトやメールなどの通信内容が、悪いことを考えている人に見られてしまう危険性があります。



のぞき見！



危険②～アクセスポイントのなりすまし

本物のWi-Fiスポットに似せたり、同じ名前を使ったにせ物のWi-Fiスポットを使って、通信しないよう内容ののぞき見します。

たとえば…本物のWi-Fiスポットは「○_Free_Wi-Fi」
なのに似た名前の「△_Free_Wi-fi」を作る！



まちがえてにせ物の△_FreeWi-fiに接続すると…



のぞき見される！



通信ののぞき見などによって、個人情報やID・パスワードなど大事な情報がぬすまれる危険性があります！

フリーWi-Fiを安全に使うために、名前、住所、電話番号、ID・パスワードなど大事な情報は入力しないようにしましょう！

保護者の皆さまへ「フリーWi-Fi利用時の心構え」

インターネットで通信をする場合、通信を暗号化する

- ・ HTTPS通信 (URLが「https://～」から始まる。)
- ・ VPNサービス (仮想の専用回線)

は、「通信ののぞき見防止」に効果があります。

ただし、フリーWi-Fiの場合、通信が暗号化されていても、ルータとの通信ののぞき見される可能性があるため、フリーWi-Fi利用時は「個人情報、ID・パスワードなどの大切な情報は入力しない」などルールを作って安全にインターネットを使うようにしましょう。

フリーWi-Fiについて、詳しく知りたい場合は、二次元バーコードから北海道警察のYouTube動画をご覧ください！



※通信料がかかりますので、通信環境を確認の上、御視聴ください。